

## 宣 誓

私たちは、今日の日を迎えられると信じ練習に励んできました。  
この地に立て、野球ができることを選手一同うれしく思います。  
昨年の夏、全高校球児の夢である甲子園という舞台が中止になりました。  
夢を描き、3年間努力してきた先輩方の涙を目の当たりにし、  
当たり前だと思っていた日々が、当たり前ではないということ  
身をもって知りました。  
新チームになってからの一年。  
休校や部活動の時間短縮など、さまざまな制限が私たちにかかりました。  
その日々の中で、たくさんの方々に支えられ、今日の日を迎えることが  
できたと思っています。本当にありがとうございます。  
現在、沖縄県は47都道府県で唯一緊急事態宣言が発令されています。  
苦しく、つらい日々を過ごしている方々もたくさんおられます。  
そんな中、今、私たち高校球児がきること。  
それは最後まで諦めない姿を見てもらうこと、  
県民の皆さんの力になれるような野球をすることだと思えます。  
我々選手一同は、一球一打に思いをかけ、精一杯プレーすることを  
誓います。見ていてください。私たちの本気で熱い夏を。

令和3年7月3日

選手代表 沖縄県立名護高等学校 野球部主将 金城 樹